

久里浜地域運営協議会第73回定例会

(令和6年度第3回)

日時：令和6年9月10日(火)

18時30分～20時00分

久里浜行政センター 第1・2会議室

委員出席者：小川会長、森下副会長、吉川副会長、中井理事、加藤監事、
君島会計、藤森委員、小泉委員、新田委員

オブザーバー：(株)GNF-J 梁井様

事務局出席者：樋口館長、深井副館長、坂尾担当

1 各専門部会の活動状況について

(1) 防災・防犯専門部会（中井会長）

- ・10月5日(土)10:00～「安全・あんしんのつどい」を開催する。是非多くの方に参加していただきたい。

Q（委員）

民生委員、社会福祉協議会も町内会からの申し込みでいいのか。

A（中井会長）

各町内会・自治会からの申し込みで問題ない。

- ・津波対応分科会を設置した。10月5日防災・防犯検討委員会の後に第1回会議を開催する。
- ・地域運営協議会から予算をいただいたクリーンよこすかの活動で使用するベストと帽子が揃った。

(2) 歴史と文化専門部会（小川会長）

- ・くりはまカレンダー2025は「カレンダーも見て久里浜の歴史を知る（ペリー関連）」をテーマに作成中。
- ・「くりはまトートバッグ」新作を検討中。
- ・「お散歩マップ」改訂版を10月より配布予定。

(3) マリノス専門部会（森下副会長）

・2024年度のF・マリノスくりはまカップ開催に向けて準備を進めている。

2 その他

(1) 10月9日社会福祉協議会で災害リスクマップをもとに研修会を行う。
103名の参加を予定している。（吉川副会長）

(2) 震災時の避難場所について（中井会長）

震災時に行政センターや学校など公共施設に逃げ込んでいいのか。現在指定されている津波避難ビルでは足りないため、増やす必要がある。また、どこまで契約をして、何人が留まれるかなどの細かい内容についても検討しなくてはならないと思う。

→（樋口館長）

先日、市の危機管理課より津波発生時の避難場所として、行政センターの代替えとなる場所があるかという照会があった。久里浜行政センターでは、行政センターより高さが高い総合医療センターを代替え案として挙げた。横須賀市では災害時の対応について、危機管理監という専門家が中心となって検討を進めている。

(3) 民生委員、社会福祉推進委員の今後について（君島会計）

現在、民児協では、活動強化方策を決めている。来年12月に民生委員の改選があるが、民生委員が75歳未満、社会福祉推進委員が78歳未満の年齢制限があるため、現役の人も年齢的になれない人も多く、なり手が見つからない状況である。無理のない活動ができるよう改革を進めている。

→（小川会長）

市の連合町内会では、市の連合町内会長に民生委員の性質についてのアンケートを実施している。その結果を受けて、市の福祉より回答が出る予定である。民生委員制度そのものを根本的に考え直さないといけない。

→（君島会計）

社会福祉推進委員の活動費は、市から補助金が出ていない。全て赤い羽根の共同募金より出されているが、募金も減っているため資金的にも厳しくなっている。

→ (中井理事)

民生委員と社会福祉推進委員の仕事を切り離し、仕事を減らして1人の負担を減らすしかない。社会福祉推進委員は横須賀市独自の制度である。社会福祉推進委員は市から依頼を受けて活動をしているのだから、市から活動費を貰うべきである。

(4) でんしゃ公園に設置されている地域運営協議会の掲示板について (樋口館長)

市民の方よりでんしゃ公園の掲示板に何も掲示されていない。もっと活用するか、活用しないのなら撤去したほうが良いというご意見があった。

→ (委員)

みんなの公園のときに設置した看板を移設したものである。公園管理課に移管してもいいのではないかと。不要であれば撤去することも検討する。

★確認事項の回答

公園管理課でも別に掲示板を所持しているため移管の必要はない。撤去することについては、公園管理課としては問題ない。

(5) 観光協会で購入した。町内会等で使用依頼があれば貸出可能である。(森下副会長)

以上

**次回は令和6年11月12日(火)
18時30分～
久里浜行政センター 第1・2会議室**